

数 量 計 算 書

矢ノ浦2号池

堤高：6.9m

堤頂：32m

数量計算書

業務名： ため池耐震調査設計業務(矢ノ浦2号池)

No.1

名称(工種・規格)			単位	数量
1.調査業務				
・直接調査費	地質調査	N=3孔		
土質ボーリング(オールコア)	粘性土・シルト、オール	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	10.9
土質ボーリング(オールコア)	砂・砂質土	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	9.0
土質ボーリング(オールコア)	礫質土	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	0.0
岩盤ボーリング(オールコア)	軟岩	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.0
標準貫入試験	粘性土・シルト		回	11
標準貫入試験	砂・砂質土		回	9
標準貫入試験	礫質土		回	0
標準貫入試験	軟岩		回	6
現場透水試験	ケーシング法 GL-10m以内		回	11
現場透水試験	ケーシング法 GL-20m以内		回	0
・直接調査費	サンプリング	N=1孔		
土質ボーリング(ノンコア)	粘性土・シルト	φ 86mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.9
土質ボーリング(ノンコア)	砂質土	φ 86mm、鉛直下方向,50m以下	m	2.0
サンプリング	シンウォールサンプリング(粘性土)		本	1
サンプリング	トリプルサンプリング(砂質土)		本	1
・直接調査費	土質試験(現況堤体)			
土粒子の密度試験	室内土質試験	JIS A 1202 3個/試料	試料	2
土の粒度試験	室内土質試験(沈降分析(ふるい分析含む))		試料	2
土の含水比試験	室内土質試験	JIS A 1203 3個/試料	試料	2
土の液性限界試験	室内土質試験	JIS A 1205 6個/試料	試料	2
土の塑性限界試験	室内土質試験	JIS A 1206 3個/試料	試料	2
土の湿潤密度試験	室内土質試験	A法(ノギス法)3 個/試料	試料	2
三軸圧縮試験	CU試験	径35mm(間げき水圧測定含む)	試料	2
・直接調査費	解析等調査			
資料整理とりまとめ	一般調査業務費		業務	1
断面図等の作成	一般調査業務費		業務	1
・間接調査費				
運搬費 掘削機械運搬			回	-
現場内小運搬	特装車運搬(クローラ)		ton	2.8
旅費交通費(調査外業)			式	0
準備費 準備及び後片付け			業務	1
仮設費 足場仮設	平坦地足場	高さ0.3m以下、50m以下	箇所	1
足場仮設	傾斜地足場	傾斜15°以上30°未満、50m以下	箇所	2
その他	調査孔閉孔:4孔	給水費(ポンプ運転)20m～50m以下	業務	1

[illegible]

No,2

地質調査業務 (ボーリング及び土質試験)内訳数量表

業務名: ため池耐震調査設計業務(矢ノ浦2号池)

地区名: 矢ノ浦2号池(嘉麻市)

堤高: 6.9m 堤頂長: 32.0m 天端幅: 4.6m

【ボーリング】

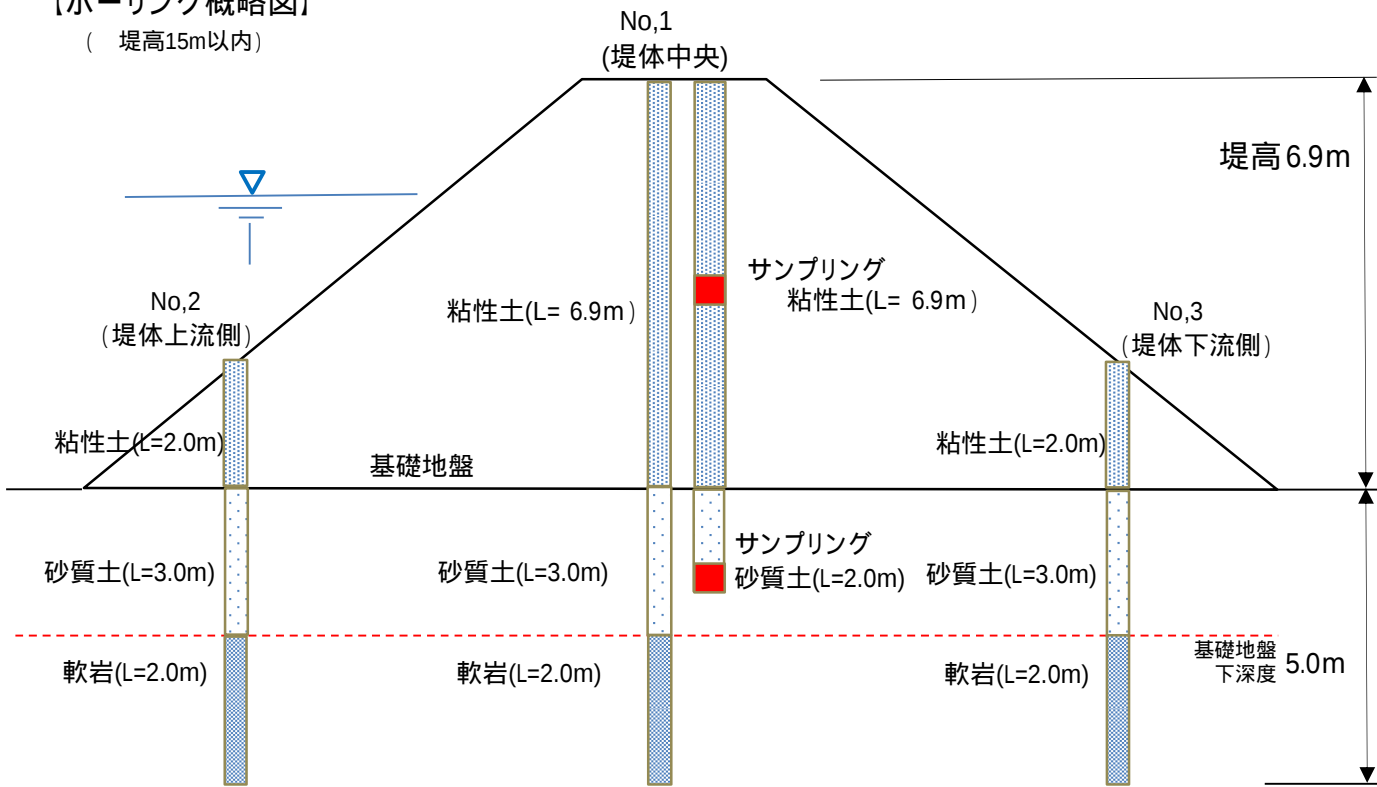
試錐 名称	孔径 (mm)	ボーリング(地質区分) (m)				計 (m)	標準貫入試験(地質区分) (回)				計 (回)	現場透水 試験(回)		足場 種別 (箇所)
		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		GL- 10	GL- 20	
No.1 (堤体中央)	φ 66	6.9	3.0	0.0	2.0	11.9	7	3	0	2	12	5	0	平坦
No.2 (堤体上流)	φ 66	2.0	3.0	0.0	2.0	7.0	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
No.3 (堤体下流)	φ 66	2.0	3.0	0.0	2.0	7.0	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
合計	φ 66	10.9	9.0	0.0	6.0	25.9	11	9	0	6	26	11	0	
サンプリング (堤体中央)	φ 86	6.9	2.0	0.0	0.0	8.9								

【土質試験】

試験項目	土粒子 の密度 (試料)	粒度 (沈降) (試料)	含水比 (試料)	液性限界 (試料)	塑性限界 (試料)	湿潤密度 (試料)	三軸圧縮 (CUbar) (試料)
現況堤体	2	2	2	2	2	2	2

【ボーリング概略図】

(堤高15m以内)



数 量 計 算 書

奥町 1

堤高：7.2m

堤頂：45m

数量計算書

業務名： ため池耐震調査設計業務(奥町1)

No.1

名称(工種・規格)			単位	数量
1.調査業務				
・直接調査費	地質調査	N=3孔		
土質ボーリング(オールコア)	粘性土・シルト、オール	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	11.2
土質ボーリング(オールコア)	砂・砂質土	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	9.0
土質ボーリング(オールコア)	礫質土	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	0.0
岩盤ボーリング(オールコア)	軟岩	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.0
標準貫入試験	粘性土・シルト		回	11
標準貫入試験	砂・砂質土		回	9
標準貫入試験	礫質土		回	0
標準貫入試験	軟岩		回	6
現場透水試験	ケーシング法 GL-10m以内		回	11
現場透水試験	ケーシング法 GL-20m以内		回	1
・直接調査費	サンプリング	N=1孔		
土質ボーリング(ノンコア)	粘性土・シルト	φ 86mm、鉛直下方向,50m以下	m	7.2
土質ボーリング(ノンコア)	砂質土	φ 86mm、鉛直下方向,50m以下	m	2.0
サンプリング	シンウォールサンプリング(粘性土)		本	1
サンプリング	トリプルサンプリング(砂質土)		本	1
・直接調査費	土質試験(現況堤体)			
土粒子の密度試験	室内土質試験	JIS A 1202 3個/試料	試料	2
土の粒度試験	室内土質試験(沈降分析(ふるい分析含む))		試料	2
土の含水比試験	室内土質試験	JIS A 1203 3個/試料	試料	2
土の液性限界試験	室内土質試験	JIS A 1205 6個/試料	試料	2
土の塑性限界試験	室内土質試験	JIS A 1206 3個/試料	試料	2
土の湿潤密度試験	室内土質試験	A法(ノギス法)3 個/試料	試料	2
三軸圧縮試験	CU試験	径35mm(間げき水圧測定含む)	試料	2
・直接調査費	解析等調査			
資料整理とりまとめ	一般調査業務費		業務	1
断面図等の作成	一般調査業務費		業務	1
・間接調査費				
運搬費 掘削機械運搬			回	-
現場内小運搬	特装車運搬(クローラ)		ton	2.8
旅費交通費(調査外業)			式	0
準備費 準備及び後片付け			業務	1
仮設費 足場仮設	平坦地足場	高さ0.3m以下、50m以下	箇所	1
足場仮設	傾斜地足場	傾斜15°以上30°未満、50m以下	箇所	2
その他	調査孔閉孔:4孔	給水費(ポンプ運転)20m~50m以下	業務	1

数量計算書

業務名: ため池耐震調査設計業務(奥町1)

No,2

[illegible]

地質調査業務 (ボーリング及び土質試験)内訳数量表

業務名: ため池耐震調査設計業務(奥町1)

地区名: 奥町1(嘉麻市)

堤高: 7.2m 堤頂長: 45.0m 天端幅: 2.7m

【ボーリング】

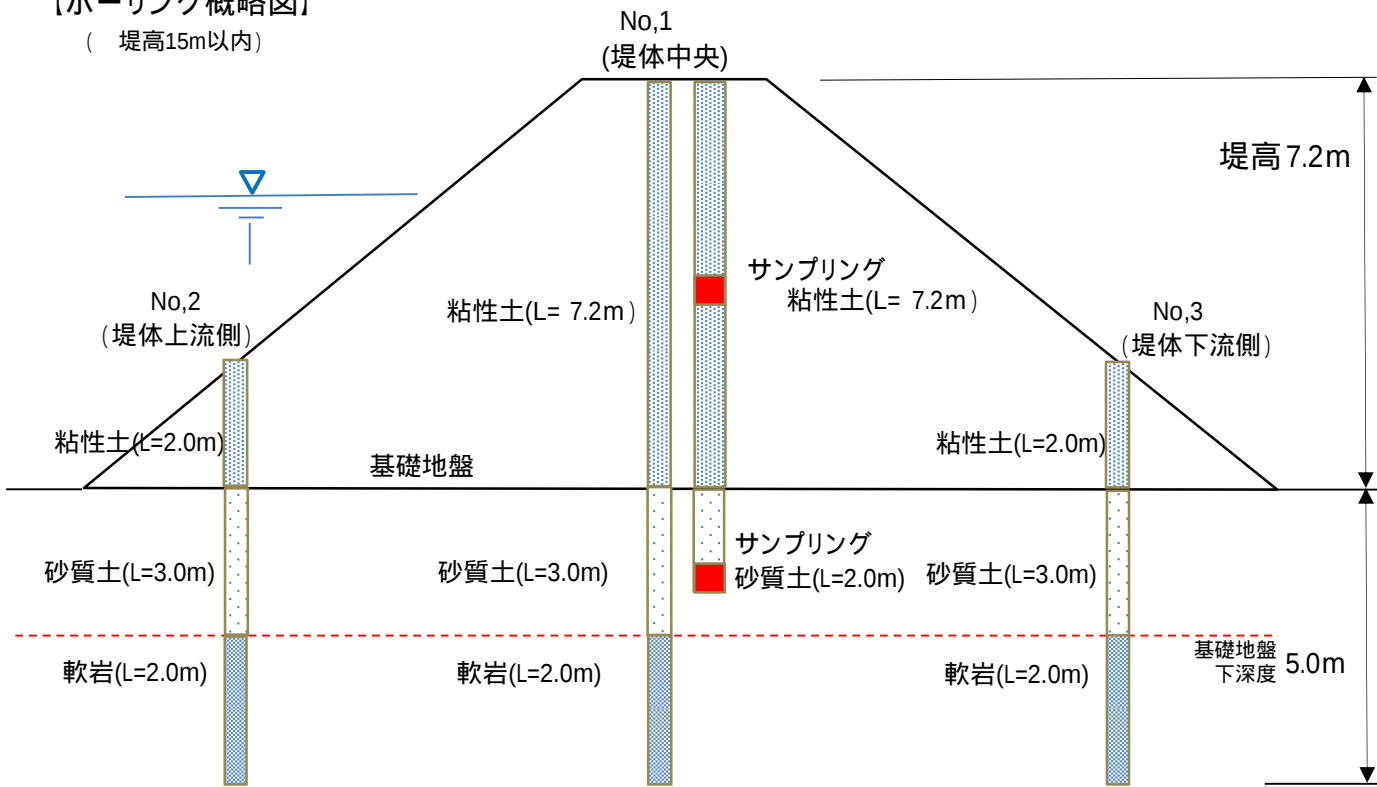
試錐 名称	孔径 (mm)	ボーリング(地質区分) (m)				計 (m)	標準貫入試験(地質区分) (回)				計 (回)	現場透水 試験(回)		足場 種別 (箇所)
		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		GL- 10	GL- 20	
No.1 (堤体中央)	φ 66	7.2	3.0	0.0	2.0	12.2	7	3	0	2	12	5	1	平坦
No.2 (堤体上流)	φ 66	2.0	3.0	0.0	2.0	7.0	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
No.3 (堤体下流)	φ 66	2.0	3.0	0.0	2.0	7.0	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
合計	φ 66	11.2	9.0	0.0	6.0	26.2	11	9	0	6	26	11	1	
サンプリング (堤体中央)	φ 86	7.2	2.0	0.0	0.0	9.2								

【土質試験】

試験項目	土粒子 の密度 (試料)	粒度 (沈降) (試料)	含水比 (試料)	液性限界 (試料)	塑性限界 (試料)	湿潤密度 (試料)	三軸圧縮 (CUbar) (試料)
現況堤体	2	2	2	2	2	2	2

【ボーリング概略図】

(堤高15m以内)



数 量 計 算 書

奥町2

堤高：8.4m

堤頂：62m

数量計算書

業務名： ため池耐震調査設計業務(奥町2)

No.1

名称(工種・規格)			単位	数量
1.調査業務				
・直接調査費	地質調査	N=3孔		
土質ボーリング(オールコア)	粘性土・シルト、オール	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	12.4
土質ボーリング(オールコア)	砂・砂質土	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	9.0
土質ボーリング(オールコア)	礫質土	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	0.0
岩盤ボーリング(オールコア)	軟岩	φ 66mm、鉛直下方向,50m以下	m	6.0
標準貫入試験	粘性土・シルト		回	12
標準貫入試験	砂・砂質土		回	9
標準貫入試験	礫質土		回	0
標準貫入試験	軟岩		回	6
現場透水試験	ケーシング法 GL-10m以内		回	11
現場透水試験	ケーシング法 GL-20m以内		回	1
・直接調査費	サンプリング	N=1孔		
土質ボーリング(ノンコア)	粘性土・シルト	φ 86mm、鉛直下方向,50m以下	m	8.4
土質ボーリング(ノンコア)	砂質土	φ 86mm、鉛直下方向,50m以下	m	2.0
サンプリング	シンウォールサンプリング(粘性土)		本	1
サンプリング	トリプルサンプリング(砂質土)		本	1
・直接調査費	土質試験(現況堤体)			
土粒子の密度試験	室内土質試験	JIS A 1202 3個/試料	試料	2
土の粒度試験	室内土質試験(沈降分析(ふるい分析含む))		試料	2
土の含水比試験	室内土質試験	JIS A 1203 3個/試料	試料	2
土の液性限界試験	室内土質試験	JIS A 1205 6個/試料	試料	2
土の塑性限界試験	室内土質試験	JIS A 1206 3個/試料	試料	2
土の湿潤密度試験	室内土質試験	A法(ノギス法)3 個/試料	試料	2
三軸圧縮試験	CU試験	径35mm(間げき水圧測定含む)	試料	2
・直接調査費	解析等調査			
資料整理とりまとめ	一般調査業務費		業務	1
断面図等の作成	一般調査業務費		業務	1
・間接調査費				
運搬費 掘削機械運搬			回	-
現場内小運搬	特装車運搬(クローラ)		ton	2.8
旅費交通費(調査外業)			式	0
準備費 準備及び後片付け			業務	1
仮設費 足場仮設	平坦地足場	高さ0.3m以下、50m以下	箇所	1
足場仮設	傾斜地足場	傾斜15°以上30°未満、50m以下	箇所	2
その他	調査孔閉孔:4孔	給水費(ポンプ運転)20m~50m以下	業務	1

[illegible]

No,2

地質調査業務 (ボーリング及び土質試験)内訳数量表

業務名: ため池耐震調査設計業務(奥町2)

地区名: 奥町2(嘉麻市)

堤高: 8.4m 堤頂長: 62.0m 天端幅: 3.8m

【ボーリング】

試錐 名称	孔径 (mm)	ボーリング(地質区分) (m)				計 (m)	標準貫入試験(地質区分) (回)				計 (回)	現場透水 試験(回)		足場 種別 (箇所)
		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		粘性土	砂質土	礫質土	軟岩1		GL- 10	GL- 20	
No.1 (堤体中央)	φ 66	8.4	3.0	0.0	2.0	13.4	8	3	0	2	13	5	1	平坦
No.2 (堤体上流)	φ 66	2.0	3.0	0.0	2.0	7.0	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
No.3 (堤体下流)	φ 66	2.0	3.0	0.0	2.0	7.0	2	3	0	2	7	3	0	傾斜
合計	φ 66	12.4	9.0	0.0	6.0	27.4	12	9	0	6	27	11	1	
サンプリング (堤体中央)	φ 86	8.4	2.0	0.0	0.0	10.4								

【土質試験】

試験項目	土粒子 の密度 (試料)	粒度 (沈降) (試料)	含水比 (試料)	液性限界 (試料)	塑性限界 (試料)	湿潤密度 (試料)	三軸圧縮 (CUbar) (試料)
現況堤体	2	2	2	2	2	2	2

【ボーリング概略図】

(堤高15m以内)

